



# 般若心経

---

現代語訳／ラップ訳

---

culturepot

---

## お釈迦様が説いた最高の知恵「般若」の話

なあ、舍利子よ。お前はたしかに頭がいい。

だけど、私からしたら、まだまだ自分のことしか考えてないように思える。それでは最高の知恵には到達できない。

観音は一生懸命、勉強しているけど、自分のためにやっているんじゃない。人のためになろうと思って勉強しているんだ。人を助けるためには幾つかの勉強をしなければならない。

なかでも、観音が求めていたのは人を助けるための最高の知恵「般若」なんだよ。最高の知恵は人のためにしか得られないものだ。

そんな観音が最高の知恵「般若」を求めて勉強していたときのことだ。

観音はふと気付いたんだ。世の中に確かなものなど何もない「空っぽ」で「空虚」なものだということに。それで、自分の苦しみからも解放された。

舍利子、それがどういうことかわかるかい？

普通、誰しも人間の肉体は確かなものだって思うだろう？

でも、肉体さえ不確かなものだ。

肉体からの感触も、それから得られる認識や意識や無意識もそうだ。

それだけではない。この世のすべての法則は実は、たいてい空っぽなものだ。だから、生まれないし滅びない。汚くもないしきよらかでもない。増えることもないし減ることもないんだ。

空っぽであるから、肉体も感覚も認識も意識も無意識もないんだ。

当然、眼も耳も鼻も舌も肌もなければ、声も香りも味も肌触りもない。それよりもたらされる認識もなければそれらの認識によって成り立っている世界もないんだ。

そもそも世界が空っぽならば、迷いの世界に陥ることもないし、迷いから抜け出そうとすることもない。老いたり死んだりすることを苦しんだりすることもなければ、その苦しみから逃れようとすることもない。

それらの苦しみがなければなら、それらの苦しみをなくす方法もないし、その方法を知ることもない。

世界が「空っぽ」だと気付くことによって、人を助けようとする人は、最高の知恵「般若」を得て、心をさえぎるものがなくなった。心にさえぎるものがないので、怖がることは何もなくなった。

すべての誤った幻想から離れて、安らかな境地に達した。

過去、現在、未来にわたり、私を含めて人を助けようとする人は、皆、最高の知恵「般若」によって、どんなことがあっても動じない素晴らしい悟りの境地に達したんだよ。

なあ、舍利子よ。だからもし最高の知恵を得たかったら、「般若」を学びなさい。ただし、「般若」は理屈で捉えられるものじゃない。直観でしか得られないものだ。

だから、すべての苦しみを除くことができる、この神々しく、明らかで、比類なき、最高の呪文を唱えなさい。

「ギャティ ギャティ ハラギャティ ハラソウギャティ ボジソワカ」

(行こう、行こう、素晴らしい悟りの境地に 求めるものよ、幸あれ)

## 般若心経 ラップ訳

Hey Yo!

シャリシに言う シャカが説くトーク

耳かっぽじって聞きなマジカルなりリック

カンノンのテイク 空からのライム

この世は空 あるようでなし

ないようであり で、実体なし

それで自由 苦も杞憂

シャリシに言う すべてのルールは

シュールでフル それゆえ空

重い話の 思いはなし

世迷い話の 迷いはなし

心がフリーなら いつも Heaven

過去・現在・未来 にわたる世界

すべてのブツタが 悟った正解

ハンニヤの行が もたらすマジック

唱えよワーズ 最高のヴァイブス

From here to there ギャティギャティ

ボジソワカ ハンニヤシンギョウ

般若心経 現代語訳、ラップ訳

<http://p.booklog.jp/book/32619>

著者 : culturepot

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/culturepot/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/32619>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/32619>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社paperboy&co.